

製品安全データシート (SDS)

1. 化学物質等及び会社情報


化学物質等の名称：オキシリンク-SP
会社名：株式会社オキシリンクジャパン
住所：〒213-0014 神奈川県川崎市高津区新作5-14-1
担当部門：営業部
電話番号：050-3852-4309
緊急時の電話番号：090-3016-6434（オキシリンク株式会社：樋口）
FAX 番号：099-256-0032
メールアドレス：higuchi@oxilink.co.jp
推奨用途及び使用上の制限：除菌・消臭剤。使用上の制限：食品を汚染したり、健康に損害を与えたりする可能性のある用途に使用しないこと。

2. 危険有害性の要約

GHS 分類：

物理化学的危険性	無し。
健康に対する有害性	皮膚腐食性/刺激性-区分 1B 皮膚感作性-区分 1 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性-区分 1
環境に対する有害性	水生環境有害性、急性有害性-区分 1 水生環境有害性、長期間有害性-区分 1

GHS ラベル要素：

シンボル	
注意喚起語	危険
危険有害性情報	H314：重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷。 H317：アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。 H318：重篤な眼の損傷。 H400：水生生物に非常に強い毒性。 H410：長期継続的影響により水生生物に非常に強い毒性。
【予防策】	P260：ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。 P264：取り扱い後はよく手を洗うこと。 P272：汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 P273：環境への放出を避けること。 P280：保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
【対応】	P301+ P330 + P331：飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。 P303 + P361 + P353：皮膚（または髪）に付着した場合：直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと/取り除くこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。

	<p>P302 + P352：皮膚についた場合：多量の水と石鹼で洗うこと。</p> <p>P333 + P313：皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断/手当てを受けること。</p> <p>P363：汚染した衣類を再使用する場合には洗濯すること。</p> <p>P362+P364：汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。</p> <p>P304 + P340：吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。</p> <p>P310：直ちに医師に連絡すること。</p> <p>P321：具体的な治療（ラベルに記載された具体的な事故措置を参照するか、病院へ診断/手当を受けること。）</p> <p>P305 + P351 + P338：眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。</p> <p>P391：漏出物を回収すること。</p>
【保管】	P405：施錠して保管すること。
【廃棄】	P501：内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。（廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化及び中和等の処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。）

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別	混合物
-------------	-----

成分	含有量 (%)	化学式	官報公示整理番号 (化審法安衛法)	CAS No.	化学物質管理促進法 (PRTR) 政令番号	労働安全衛生法 (表示し、又は通知) 対象物 政令番号
水	87.70%	H ₂ O	対象外	7732-18-5	対象外	対象外
二次亜塩素酸カルシウム	9.96%	Ca. 2ClHO	1-177	7778-54-3	対象外	別表第9の200
塩化ナトリウム	1.84%	ClNa	1-236 7-(3)-1053	7647-14-5	対象外	対象外
塩化マグネシウム	0.39%	Cl ₂ Mg	1-233	7786-30-3	対象外	対象外
水酸化カルシウム	0.05%	CaH ₂ O ₂	1-181	1305-62-0	対象外	別表第9の317
塩化鉄	0.06%	Cl ₂ Fe	1-213	7758-94-3	対象外	対象外

4. 応急措置

吸入した場合	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は、医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合	直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと/取り除くこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。汚染した衣類を再使用する場合には洗濯すること。直ちに医師に連絡すること。
眼に入った場合	水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。
飲み込んだ場合	口をすすぐこと。意識不明者にはいかなる食べ物も提供しない。吐かせないこと。気分が悪い時は、医師に連絡すること。
予想される急性症状及び遅発性症状	急性症状：重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷。アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。重篤な眼の損傷。遅発性症状：無し。

応急措置をする者の保護	適切な保護具（保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面）を着用すること。
医師に対する特別注意事項	具体的な症状により処理すること。

5. 火災時の措置

消火剤	水噴霧、泡消火剤、粉末消火剤。注水は原則禁止。
特有の危険有害性	加熱すると有害な蒸気（例：炭素酸化物）を放出するかもしれません。
特定の消火方法	初期消火には炭酸ガス、粉末消火器、泡消火器等を使用する。 ガスの供給を断つ。噴霧ノズル等で散水するなどにより周辺を冷却し延焼防止を図る。 風上から水を噴霧して容器を冷やししながら周囲の消火を行う。 周辺火災の場合は、容器を安全な場所に移動する。 関係者以外は安全な場所に避難させる。
消火を行う者の保護	消火作業の際は、風上から行い必ず保護具を着用し、皮膚への接触が想定される場合は、不浸透性の保護具及び手袋を着用する。消火作業を行う者は、空気呼吸器などの保護具を着用し、酸素欠乏および有害ガスから身をまもること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急措置	関係者以外の立ち入りを禁止する。『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。 危険でなければ漏出源を遮断し、漏出物に接触しない。
環境に対する注意事項	回収された廃棄物を排水溝、下水溝と河川など流水域に流入しないよう注意する。当地と関係国の法律に従う。
洗浄/収集などの除去方法	漏出物を砂やその他の非可燃物で拭き取り、漏出/流出を防止する。 拭き取り或いは乾燥する不活性物質に吸着させてから、適切な空容器に回収する。 大量の流出には盛土で囲って流出を防止する。 清水で漏出物に汚染された地面を綺麗に洗浄する。
二次災害の防止策	排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
注意事項	
安全取扱い注意事項	ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。 取り扱い後はよく手を洗うこと。 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 環境への放出を避けること。 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
保管	
適切な保管条件	涼しい所/換気の良い場所/乾燥した場所で保管すること。施錠して保管すること。子供が接触できない場所に置くこと。
混触危険物質	データなし。
適切な技術的対策	倒壊や落下を防ぐために、あまりにも容器を積み重ねないでください。
容器包装材料	プラスチック製包装容器。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度:

成分名	OSHA PEL-TWA	ACGIH TLV-TWA	日本産業衛生学会の 許容濃度
水酸化カルシウム (CAS: 1305-62-0)	総粉じん15mg/m ³ 、 吸入性粉じん 5mg/m ³	総粉じん5mg/m ³ 、 吸入性粉じん 2mg/m ³	設定されていない
設備対策	この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。 ばく露を防止するため、装置の密閉化又は防爆タイプの局所排気装置を設置すること。		
保護具			
呼吸器の保護具	許容濃度を超える場合あるいは調子が悪くなると感じる場合、検定品である防じんマスクを着用する。		
手の保護具	不浸透性でありかつ丈夫な保護手袋。		
眼の保護具	飛沫が飛ぶ場合には、保護眼鏡をかける。		
皮膚及び身体の保護具	適切な保護具（不浸透性の防護手袋、防護靴）を着用すること。		
衛生対策	休憩の前に、作業終了後は、手洗いを十分に行う。 加工による粉じんを吸入することを避ける。 皮膚や目への接触を避ける。		

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态		
形状		液体
色		淡い黄色
臭い		軽い塩素のにおい/塩素のにおい
臭いのしきい (閾) 値		データなし
pH		データなし
融点/凝固点		データなし
沸点、初留点及び沸騰範囲		データなし
引火点		データなし
蒸発速度		データなし
燃焼性 (固体、ガス)		データなし
爆発範囲	上限	データなし
	下限	データなし
蒸気圧		データなし
蒸気密度		データなし
比重 (相対密度)		データなし
溶解度		データなし
n-オクタノール/水分配係数		データなし
自然発火温度		データなし
分解温度		データなし
粘度 (粘性率)		データなし
VOC 含有量		データなし

10. 安定性及び反応性

安定性	通常の取扱い条件においては安定である。
危険有害反応可能性	通常の使用条件の下で知られている危険な反応はありません。
避けるべき条件	高温環境、日光の直射を避ける。
避けるべき材料	データなし
危険有害な分解生成物	加熱すると有害な蒸気（例：炭素酸化物）を放出するかもしれません。

11. 有害性情報

急性毒性：	
LD ₅₀ /LC ₅₀ 半数致死量	
急性毒性（経口）	二次亜塩素酸カルシウム（CAS：7778-54-3）： 急性毒性（経口）LD ₅₀ ：790 mg/kg（ラット）（NITE-CHRIP） 塩化ナトリウム（CAS：7647-14-5）： 急性毒性（経口）LD ₅₀ ：3550 mg/kg（ラット）（ECHA） 塩化マグネシウム（CAS：7786-30-3）： 急性毒性（経口）LD ₅₀ >5000 mg/kg（ラット）（ECHA） 水酸化カルシウム（CAS：1305-62-0）： 急性毒性（経口）LD ₅₀ ：7340mg/kg bw（ラット）（NITE-CHRIP） 塩化鉄（CAS：7758-94-3）： 急性毒性（経口）LD ₅₀ ：1300mg/kg bw（ラット）（ECHA） 製品分類：区分外。
急性毒性（経皮）	二次亜塩素酸カルシウム（CAS：7778-54-3）： 急性毒性（経皮）LD ₅₀ >2000 mg/kg（ウサギ）（NITE-CHRIP） 塩化ナトリウム（CAS：7647-14-5）： 急性毒性（経皮）LD ₅₀ >10000 mg/kg（ウサギ）（ECHA） 塩化マグネシウム（CAS：7786-30-3）： 急性毒性（経皮）LD ₅₀ >2000 mg/kg（ラット）（ECHA） 塩化鉄（CAS：7758-94-3）： 急性毒性（経皮）LD ₅₀ >2000 mg/kg（ラット）（ECHA） 製品分類：区分外。
急性毒性（吸入）	分類できない。
皮膚腐食性/刺激性	二次亜塩素酸カルシウム（CAS：7778-54-3）：区分 1B（NITE-CHRIP、CLP：Skin Corr. 1B；H314：C ≥ 5 %） 水酸化カルシウム（CAS：1305-62-0）：区分 2（NITE-CHRIP） 製品分類：区分 1B
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	二次亜塩素酸カルシウム（CAS：7778-54-3）：区分 1（NITE-CHRIP、CLP：Eye Dam. 1；H318：3 % ≤ C < 5 %） 水酸化カルシウム（CAS：1305-62-0）：区分 1（NITE-CHRIP） 塩化鉄（CAS：7758-94-3）：区分 1（ECHA） 製品分類：区分 1
呼吸器感作性	分類できない。
皮膚感作性	二次亜塩素酸カルシウム（CAS：7778-54-3）：区分 1（NITE-CHRIP） 塩化鉄（CAS：7758-94-3）：区分 1（ECHA） 製品分類：区分 1
生殖細胞変異原性	分類できない。
発がん性	分類できない。
生殖毒性	分類できない。
特定標的臓器毒性、単回ばく露	二次亜塩素酸カルシウム（CAS：7778-54-3）：区分 2（中枢神経系）（NITE-CHRIP） 水酸化カルシウム（CAS：1305-62-0）：区分 1（呼吸器）（NITE-CHRIP） 製品分類：区分外。

特定標的臓器毒性, 反復ばく露	分類できない。
吸引性呼吸器有害性	分類できない。

12. 環境影響情報

移動性	情報なし。
残留性/分解性	情報なし。
生体蓄積性	情報なし。
生態毒性	混合物としての情報なし。下記は各成分の参照データである。 二次亜塩素酸カルシウム (CAS : 7778-54-3) : 48h-LC ₅₀ : 0.005-0.006mg/L 甲殻類 (NITE-CHRIP) 133 日- NOEC : 0.005 mg/L 魚類 (NITE-CHRIP) 塩化ナトリウム (CAS: 7647-14-5) : 96h-LC ₅₀ : 5840mg/L 魚類 (ECHA) 33 日- NOEC : 252 mg/L 魚類 (ECHA) 120h-EC ₅₀ : 2430mg/L 藻類 (ECHA) 塩化マグネシウム (CAS: 7786-30-3) : 96h-LC ₅₀ : 541mg/L 魚類 (ECHA) 72h-EC ₅₀ > 100mg/L 藻類 (ECHA) 水酸化カルシウム (CAS: 1305-62-0) : 96h-LC ₅₀ : 50.6mg/L 魚類 (ECHA) 72h-EC ₅₀ : 184.57mg/L 藻類 (ECHA) 製品分類 : 水生環境有害性、急性有害性-区分 1, 水生環境有害性、長期間有害性-区分 1。
オゾン層への有害性	情報なし。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化及び中和等の処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。 廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。 認定を受けている産業廃棄物処理業者に委託して処理する。 廃棄物の処理を依頼する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上、処理を委託する。
汚染容器及び包装	容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国際規制	
海上規制情報/航空規制情報	
UN No.	1760
Proper Shipping Name	CORROSIVE LIQUID, N. O. S. (containing Calcium hypochlorite)
Class	8
Packing Group	II
Marine Pollutant (Yes/No)	Yes

Pictogram	
国内規制	
国連分類	8
国連番号	1760
品名	その他の腐食性物質（液体）（他の危険性を有しないもの）（含む二次亜塩素酸カルシウム）
容器等級	II
海洋汚染物質（はい/いいえ）	はい
MARPOL73/78 附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	該当しない
陸上輸送 消防法	該当しない
海上輸送 船舶安全法	船舶安全法の規定に従う。
航空輸送 航空法	航空法の規定に従う。
緊急時応急措置指針番号	該当しない
特別の安全対策	輸送前に包装に破損が無い、良く密封できているかを確認する；輸送過程において、包装に破損が無く、貨物が落ちないように確保する；消防用と漏出処理用の関連設備を配備する；混触危険物質との共同輸送を禁止する。

15. 適用法令

消防法	該当しない。		
労働安全衛生法			
名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物	二次亜塩素酸カルシウム（CAS：7778-54-3）：別表第9の200。 水酸化カルシウム（CAS：1305-62-0）：別表第9の317		
粉じん障害防止規則	該当しない。		
毒劇物取締法	該当しない。		
化学物質排出把握管理促進法（PRTR法）	特定第一種化学物質：この製品に特定第一種化学物質が含まれません。 第一種指定化学物質：この製品に第一種指定化学物質が含まれません。 第二種指定化学物質：この製品に第二種指定化学物質が含まれません。		
水質汚濁防止法	データなし。		
下水道法	データなし。		
大気汚染防止法	該当しない。		
海洋汚染防止法	データなし。		
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	産業廃棄物規制（拡散、流出の禁止）。		
じん肺法	該当しない。		
国際法規			
EC No. 1272/2008 分類	成分	危害分類とコード	危害コード
	二次亜塩素酸カルシウム （CAS：7778-54-3）	Ox. Sol. 2 Acute Tox. 4 * Skin Corr. 1B Aquatic Acute 1	H272 H302 H314 H400
米国有害物質規制法（TSCA）在	この製品のCAS番号付きの物質はすべてこのリストに記載される。		

庫品目)				
米国大気浄化法	当製品はクラス I のオゾン層破壊物質を一切含んでいません。 当製品はクラス II のオゾン層破壊物質を一切含んでいません。			
米国水質浄化法	成分	有害物質	優先汚染物質	有毒物質
	二次亜塩素酸カルシウム (CAS : 7778-54-3)	記入	含まれていない	含まれていない
発がん性関連法令	該当しない。			

16. その他の情報

引用文献	<ol style="list-style-type: none"> 1. GHS 技術書類 (第四版及び第五版) 2. JIS Z 7252-2014 3. JIS Z 7253-2012 4. 労働安全衛生法 5. 毒物及び劇物取締法 6. 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律 7. 消防法 8. 化学物質管理促進法 (PRTR)
当該物質安全データシートの最新修訂日付	2018-4-16
SDS 版	1
<p>製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取扱いを確保するための参考情報として取り扱う事業者提供されるものです。</p> <p>記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、情報の正確さ、安全を保障するものではありません。</p> <p>また、注意事項は通常取扱いを対象としたものであり、特別な取扱いをする場合には、新たに用途、用法に適した安全対策を講じた上での取扱いが必要です。</p> <p>全ての化学品については、未知の有害性があり得ます。取扱いには細心の注意が必要です。</p>	

*****終わり*****